

tropique

お子様の視力は良いですか？



視覚障害の検診は、生後3ヵ月
から行われます。
この検診は生後9ヵ月頃の赤ちゃん全員に勧められますが、
視覚異常が認められる場合には必須となります。

TROPIQUEは、INSERM
(フランス国立医学研究機構)
およびOxford大学のパートナーです。



www.tropique.fr

目の異常や眼位のずれ（斜視）は軽微で、気付かないこともあります。



3歳では、真に効果的な治療を始めには遅すぎます。正しい視覚補正器具を付けて幼稚園に入園することはお子様にとって非常に重要です。

子供の視力発達の目安：



生まれたばかりの赤ちゃんは、親の顔を識別することができます。週間の赤ちゃんが斜視のように見えることはよくあります。

生後2～3ヵ月になると、赤ちゃんは物をじっと見つめたり、目で追うようになります。

生後4～5ヵ月では、物を取ろうとして手を伸ばします。

生後6ヵ月では、視覚運動能力は非常に発達しており、赤ちゃんは物を立体視（立体的に見ること）ができます。



その後の数ヶ月間には、視覚を使って、ますます細かく複雑な作業を行えるようになります。



5歳でほぼ全ての視覚能力を獲得します。

注意すべきサイン：

- ・ 時々、片目が違う方向を向いていることがある。
- ・ しかめ面や激しいまばたき。
- ・ 正面を見ている時に両目が真っ直ぐ向いていない。
- ・ お子様は早産で生まれた。
- ・ あなた自身が眼鏡をかけている。

しかしながら、多くの場合、
親は子供の片目が見えていないことに気付きません。

1歳前に行う治療とは？

眼科医にご相談ください。治療を行えるのは眼科医だけです。

視覚の欠陥の修正は生後4ヶ月から可能です。
視力の問題は、幼稚園入園前までに必ず発見
されなければなりません。





ベビー&子供用眼鏡のトップ企業であるTropiqueは、
お子様の鼻の形に合わせて特別に作られたオーダーメイドのフレームラインを2つ展開しています：

SMT baby®

ベビー用（0～5歳）：

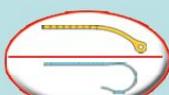


SMT mom®

子供用（3～7歳）：



6つの形のノーズパッド



長さ調節可能なストレートテン
ブルおよびR形状テンブル
(カットライン付き)



ストラップ



サングラスクリップ

ベビー&子供用眼鏡のトップ企業であるTROPIQUEは、あらゆる年齢の子供向けに、海、山、
街での装着に合わせて、スポーツ/水泳用のゴーグルにできるサングラスフレームを販売しています。

SMT sun®

6つの形のノーズパッド



各種テンブルが装着可能なアイマスク



取付け可能な水泳用ゴーグル

安全性
1. 複製型での型取りによる強力性
2. 金属部品は一切不使用



長さ調節可能なストレートテンブル（カットライン付き）